みんなの広場

みんなの声

みなさんの声をお寄せください

・こんな記事を読んでこう思った。
・こんな疑問を持っている。役場のみなさん教えてなどどんなことでも結構です。

紙面は無記名ですが、住所や氏名、性別、年齢は伺います。

●まちづくり推進課　電話 27-3179　FAX 27-2328

寄せられた声

広報11月号の中で、虫歯のない子が23人。とても笑顔が素敵でしたね。小さな子どもたちって、本当にかわいいですよね。

（50代・女性）

特集の「みんなおいでよ！はじける笑顔の〝ひろば〟が良かったです。今度、孫を連れて支援センターに行ってみようかと思います。

（60代・女性）

しばらく図書館に行ってませんでした。「カマキリのかんちゃん」を探しに行ってみたいと思います。

（40代・男性）

みつば保育園でもちつき、おばあちゃんと力を合わせて「ペッタンペッタン」。さぞかし楽しい時間を過ごしたことでしょう。その後の〝おもち〟はおいしそうですね。

（50代・女性）

参加者を募集！　町国際交流協会

韓国文化体験ツアー

町国際交流協会（館山睿会長）では、「世界文化遺産水原華城と韓国文化体験ツアー」を企画し、次により参加者を募集します。

詳しい内容については、町国際交流協会事務局までお問い合わせください。

◆日　程　2月23日㈬～26日㈯
　　3泊4日
◆対　象　同協会会員および町民の方
◆費　用　（お一人）74,800円
◆最小催行人員　5人
◆主な内容　世界文化遺産「水原華城」見学、韓国民族村の観光、韓国文化体験館でキムチ作り体験やハングル講座を受講、東大門市場散策など
　　※添乗員が同行します
◆申し込み期限　1月20日㈭
◆申し込み先・問い合わせ先
　町国際交流協会事務局
　（役場まちづくり推進課内　☎27－3179）

サークル訪問 21

厚真バドミントンクラブ

代表／前田正行さん
会員／15人
活動日／毎週火・木曜日
活動場所／スポーツセンター
対象／一般
連絡先／☎27－2501（代表者宅）

羽根を突き合う動きは敏捷（びんしょう）そのもの。相手に負けじと懸命に羽根を追う姿から、全員の負けん気の強さが垣間見える。「10代から60代までが一緒になって、ひと汗かくことは本当に素晴らしいですよ」と代表の前田さん。

会員みんな、年齢・性別は関係なく友だち感覚で楽しそうにプレーをする。ただ経験者が多いので、全くの初心者は「ちょっと大変かな！」と苦笑を浮かべる会員の南部さん。少しの間、“辛酸をなめる”ことは覚悟してほしいそうだ。「バドミントンは年を重ねても、いつまでも続けることができます。大会では70才以上のシニアの部もある。だから引退する必要はないんですよ」と笑顔。

「もっと会員を増やして『クラブユニフォーム』を作ることが、みんなの夢なんです」と前田さんは目を細めた。

掲載を希望するサークルなどはまちづくり推進課企画調整グループへ（☎27－3179）

人のうごき

11月1日～11月30日届出分

★誕生おめでとう　〈3人〉

幌内　金子　総汰（そうた）ちゃん　10/22
（父―省吾さん・母―恵美さん）

本町　野村　昇生（しょうせい）ちゃん　11/15
（父―誠さん・母―和子さん）

表町　田中　こまちちゃん　11/16
（父―紀嘉さん・母―未耶さん）

★ごめい福をお祈りします〈1人〉

新町　箱崎　園子さん 91歳　11/4

マチの善意

●社会福祉協議会へ寄付
・富里　成田　文子さん
・本郷　南部　典幸さん
・上厚真有志一同さん
・北海道厚真高等学校さん

（おことわり）
上記は、窓口などで、広報紙への掲載についての確認ができた方を掲載しています。

キッズ1月の予定

子育て支援センター「ゆうゆう島」情報

月	火	水	木	金
3 休館日	4 休館日	5 休館日	6 開放日	7 開放日
10 休館日	11 開放日	12 あそびの広場 『うさぎのマラカス』 ※前日までに予約してね!	13 乳幼児相談	14 開放日、保育園ホール開放
17 「Hello えいご！」、開放日	18 開放日	19 ぴよぴよ広場	20 子育て講座 『ホームエクササイズ』（要予約）	21 開放日
24 開放日	25 開放日	26 あそびの広場 『鬼のお面』 ※前日までに予約してね!	27 開放日	28 開放日、午後はおもちゃ洗いのため休館
31 「Hello えいご！」、開放日				

毎週水曜日の午後はサークル活動利用日です。お母さんたちの集まりにご利用ください（予約が必要です）。

★子育て支援センター「ゆうゆう島」ホームページはこちらからどうぞ！
厚真町ホームページ　http://www.town.atsuma.lg.jp/
→トップページ→教育・文化→子育て支援センター

✻利用時間　午前10：00～11：30　午後1：00～4：00
✻『ぴよぴよ広場』　第3水曜日の午前中（予約はいりません）
0～1歳までのお子さんとご家族が対象です。お子さんを自由に遊ばせながら、親同士の情報交換の場としてご利用ください。
✻『あそびの広場』　第2・4水曜日の午前中
1歳～就学前までのお子さんとご家族が対象です。手遊び・ゲーム・製作など、季節の遊びも取り入れ、親子で楽しみましょう。
✻『Hello えいご！』　開催日午前中（英語のメラニーさんが来てくれます）
遊びながら英語に触れることができます。年齢に関係なくお越しを！
✻開放日には、お気軽に遊びに来てください。
✻電話相談（9：30～17：00）・来所相談（10：00～16：00）・予約、そのほかお問い合わせなどは
☎27－2438（直通）　子育て支援センターへ!!

子育て講座「ホームエクササイズ」

日時　1月20日㈭ 10：15～11：00
内容　家事をしながら子どもと一緒に簡単に出来る運動（申込み10人まで）
場所　子育て支援センター「ゆうゆう島」
講師　「ゆくり」運動指導員
持ち物　タオル、水（動きやすい服装）
申込締切　1月13日㈫（定員締め切り）
申込先　子育て支援センター
☎27－2438（直通）
※当日、託児ボランティアがいます

ホッと　ひといき

無類のラーメン好きを二人知っている。向かいに座る上司と妻だ。「ラーメンならいつまでも食べていられる」と声を揃える。「いつまでも？」きれいな星空をいつまでも眺めてられるなどとは聞いたことはあるが…。

まんざら嘘ではないようだ。前者の上司と観楓（ぷう）会に出かけたことがある。宴会などを終え、最後はお約束のラーメンで締めた。はずだった。まもなく二杯目を食べている光景を目のあたりにした。「わんこそばではない」、まがいもなくラーメンだ。何ともあっぱれな食べっぷり。一方で、後者の妻もラーメンに対する愛情は負けず劣らずだ。ラーメンを食べている瞬間が、きっとこの上なく幸せなんだろう。そんな妻が先日、第2子を出産した。十月十日（とつきとうか）もの間、妊婦（あいだ）というヒロイン役を演じ、出産というクライマックスを無事終えた妻に、舞台の袖でただ傍観していただけのおろかな演出家は、こう声をかけよう。「ラーメンでもおごるよ」。（田）

Quiz・クイズ

「広報あつま」を読んでクイズに応募すると、正解者の中から抽選で5人に、『こぶしの湯入浴券』をプレゼントします。

問　題

厚真中学校の生徒が世界中の子どもたちの命を救いたいとの思いから、ペットボトルのキャップを集め、ポリオワクチンと交換する活動に取り組んでいます。今回集めたキャップの重量は？

【ヒント】今月号の広報（まちの話題）を見てね。
▶応募方法　ハガキかＦＡＸで、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号と、広報や町のことについての意見・感想等を書いてください。
▶しめ切り（当日消印有効）　12月30日（木）
▶あて先　〒059－1692　厚真町京町120
厚真町役場　広報クイズ係（FAX 27－2328）
【11月号の答え】　カマキリのかんちゃん
【11月号の正解者】11月号の応募者は11人で、全員正解でした。抽選の結果当選された方には、後日賞品を発送します。